

『しかた防災塾』

毎年、日本のどこかで想定外の災害が起きています。

電気や水道がストップした時の在宅避難も視野に入れ・・・トイレは？食事は？などなど防災について学びました。

最初に早良区役所総務課の藤さんより、今年3月に追加作成された洪水ハザードマップ等を使ってのご教示がありました。

洪水から身を守るには、とにかく川から離れる。

また正しい情報を入手することも大事で、参加者からは「テレビのテロップを見ると良いですよ」、などの声も上がりました。

次に「博多あんあんリーダー会」早良支部長の笠松さんから、災害時に活用できる様々な備蓄品を紹介していただきました。簡易トイレ1つにしてもいろいろとあり、作り方や使い方を考慮しながら使い勝手の良いものを選ぶ。

また消費期限がある備蓄品もあるので、点検月を決めておくとも良い等も学びました。

日 時：令和7年7月5日(土) 10:00～12:00

場 所：四箇田公民館講堂

講 師：博多あんあんリーダー会 早良支部長 笠松 直樹さん

共 催：四箇田校区男女共同参画委員会、四箇田校区防犯防災委員会

協 力：早良区役所総務課



【感想】

身近な地域で想定される災害のリスクについて、改めて知ることが出来ました。

また、男女共同参画委員として、性別や年齢など一人一人異なる状況への配慮が必要である地域防災の在り方について、男女共同参画の視点で考えることができた有意義なしかた防災塾でした。

四箇田校区男女共同参画委員会